

区民アンケート調査の概要

1. 目的

- ・まちづくりマスタープラン改定にあたり、現行計画にもとづく施策や、区内の現状についての、区民の意向および満足度を把握することを目的とする。

2. 対象

- ・住民基本台帳からの無作為抽出による18歳以上の区民3,600人（外国人を含む）を対象とする。
- ・性別、年代、日本人／外国人の割合、地区ごとの人数等は、人口比率に従って抽出する。

3. 期間

- ・令和7年7月初旬～7月中下旬

4. 実施方法

- ・郵送による配布を行う。回答方法は以下の2つ。
 - ①「郵送回答」筆記で回答、同封の返送用封筒にて区へ返送。
 - ②「インターネット回答」自身のパソコン又はスマートフォンを用いて、URL又は二次元コードより回答ページにアクセスし回答する。
※インターネット回答については、郵送物に記載のIDを回答時に入力いただき、個人による複数回答を防止する。
- ・外国人に対するアンケートについては、日本語版のほかに、英語版、ハングル語版、中国語版を含め、計4種類を送付する。（それぞれの言語の冊子に、インターネット回答へ誘導する文言もそれぞれの言語で記載する。）

5. 設問内容

- ・設問については、以下の整理の通り。

設問項目	考え方
① 回答者の属性	<ul style="list-style-type: none"> ・他設問との対応関係の分析を行うことで、属性ごとに傾向の把握を行う。 ・港区のまちづくりに対する市民の参加意欲を明らかにする。 ・今後の意見交換会に参加意欲のある住民の把握を行う。
② 住んでいる地域の魅力	<ul style="list-style-type: none"> ・住民のイメージする現在の港区の魅力を明らかにする。 ・魅力は方針や施策を考慮するにあたっての基礎情報となる。
③ マスタープラン認知の有無	<ul style="list-style-type: none"> ・まちづくりマスタープランの活用・周知度合を明らかにする。
④ まちづくり施策への満足度	<ul style="list-style-type: none"> ・現行まちづくりマスタープランに基づくまちづくりの施策について、（方針別に）達成度や課題を明らかにする。
⑤ まちづくり施策の重要度	<ul style="list-style-type: none"> ・現行まちづくりマスタープランに基づくまちづくりの施策について、（方針別に）区民が重要と思っている度合いを明らかにする。 ・④と⑤をクロス集計し、④重要度が高く、⑤満足度が低い取組は、今後のまちづくりに必要とされているものとして重点的に取組むものとなる。
⑥ その他	自由意見欄